

## 進級・入園おめでとうございます

本年度も大切なお子様を預けていただきありがとうございます。このさわやかな季節に、子ども達や保護者の皆様と出会えたことに感謝しています。

ぼかぼかと気持ちの良い風の中、わくわくどきどきの平成21年度がスタートしました。愉快地楽しく、そして時々厳しくをモットーに職員一同頑張ります。子ども達の大好きな楽しい幼稚園で、心も体もたくましい森っ子に皆なりますよ。昨年度も好きなことをたくさん見つけて挑戦し、あきらめずに自分から取り組む姿は心の成長を感じました。「自分でやってみよう」「自分もやりたい」と思える環境づくりと、毎日の積み上げの中で子ども達の無限の可能性を引き出し、『心の力・学ぶ力・体の力』を育てていきます。そして、どの子も皆成長させます。

「早寝・早起き・朝ごはん」の規則正しい生活と元気な挨拶や返事・正しい姿勢・身の回りの整理整頓など、子どもが自分で出来ることは自分ですということを大切にしてください。保護者の方々と連携を取り、大事な宝であるお子様のために力を合わせて頑張りましょう。

子ども達と共に笑い、喜び、感動し心豊かに園生活を過ごせるように職員一同全力で保育に取り組んでいきますので、どうぞご支援ご協力をよろしくお願いいたします。

園長 村田 純子

## 副園長のつぶやき

進級・入園おめでとうございます。いよいよ新年度のスタートです。

新入園児の保護者の方は、幼稚園での楽しい毎日という期待と、“自分のことは自分でできるだろうか？”“友達はたくさんできるだろうか？”というような不安があるのではないかと思います。今年度で年長になる息子が入園する時も、私も同じ思いでした。

しかし、そのような不安が無くなり始めたのは、少しでも子どもの成長が感じられた時でした。

それは、子どもが「自分でする!」と言いだして、些細なことでも自分のことを自分でやりだしたことです。「しなさい」と言われてしても、身につかない。「幼稚園に行きなさい!」と言われて行っても楽しくない。

特に子どもは正直です。やりたいこととやりたくないことがはっきりしています。

まずは、子ども達が「**幼稚園に行きたい!**」と思ってくれること。それが大切だと考えています。休みの日に「え〜今日幼稚園休み?」のような言葉が聞けたら最高です。その為には、**楽しい幼稚園**でありたい。

確かに、思い通りにいくことばかりではないでしょう。時には悔しい思い、悲しい思いをすることもあると思います。しかし、それでも行きたいと思える楽しさが幼稚園にある。そのことを子ども達が感じてくれるよう私達も日々頑張っています。

これから一年間、子ども達のほんのちよつとの成長の喜びを保護者の皆様と感じていきたいです。来年3月のお子様様の姿を楽しみにされておいてください。今年度一年間どうぞよろしくお願いいたします。

副園長 鷹取 綱一